

講師紹介

株式会社 三井住友トラスト基礎研究所 研究理事

古倉 宗治

こくら むねはる



略歴

1975年東京大学法学部卒業、建設省、東京工業大学助教授、(財)民間都市開発推進機構都市研究センター、(財)土地総合研究所等を経て、2008年から(株)住信基礎研究所(現・㈱三井住友トラスト基礎研究所)研究理事。博士(工学)。

京都大学大学院講師(公共政策大学院及び同法科大学院、「都市・地域計画」の講義担当)並びに麗澤大学経済学部客員教授(「行政法」および「行政学」の講義担当)、首都大学東京の講師。

国土交通省・警察庁「安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた検討委員会」(2011年11月発足)等自転車施策関係の各種国の委員会の委員。奈良県、川崎市、姫路市、さいたま市、宇都宮市等の自転車協議会、研究会などの委員を歴任。

研究分野

自転車とまちづくりの政策・計画、まちづくりに関する法制、都市環境における環境共生のあり方、景観、土壌汚染など都市計画・都市環境分野での調査研究活動を実施。

専門は、内外の自転車政策・自転車計画、まちづくり法制、都市計画法制度など。

書籍

古倉 宗治(単著)成功する自転車まちづくり, 学芸出版社, 2010.

古倉 宗治(単著)欧米先進国にみる自転車政策の高度な取り組み, サイカパーキング, 2010

古倉 宗治(単著)自転車先進国における自転車政策の新たな展開, サイカパーキング, 2010

古倉 宗治 等(共著)自転車交通の計画とデザイン, 地域科学研究会, 2009

古倉 宗治(単著)自転車利用促進のためのソフト施策, ぎょうせい, 2006

古倉 宗治 等(共著)自転車市民権宣言, リサイクル文化社, 2005

古倉 宗治 等(共著)欧米のまちづくり・都市計画制度, ぎょうせい, 2004

古倉 宗治 等(共著)土壌汚染 その総合的対策 ぎょうせい, 2003 など